

豊山町第5次総合計画策定のための

豊山町中学生ワークショップ

～みんなで考えよう！豊山の未来～

【開催記録】

1. 実施概要

◆会議の構成など

参 加 の 皆 さ ん

- ・豊山中学校から参加いただいた皆さん

グ ル ー プ ワ ー ク

●グループ分け

- ・グループワークは、少人数のグループに分かれて話し合いを行います。

(グループA) 竹川 心望 長谷川 萁南、町田 士道、古庄 龍星、宮原 あこ、増田 雄太
(税務課)

(グループB) 坂口 温樹、高橋 凰雅、松永 麻衣、木下 愛彩、櫻井 侍郎、浅野 圭祐 (保険課)

(グループC) 後藤 優心、兵頭 咲哉、岩村 莉里、水野 瑛人、高木 杏菜 (生活学習課)、
戸村 将基 (福祉課)

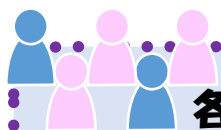
●会議の進行

- ・各グループごとで、参加される皆さん同士の「自由な話しあい」によって進めて行きます。
- ・なお、会場ではサポーターが巡回し、グループ内の進行のお手伝いをします。

2. 開催経過

日時	令和元年 8 月 22 日（木） 午後 1 時 30 分から午後 3 時	
場所	豊山町役場 2 階 会議室 2	
ステップ1 豊山町が目指す町の方向性や町の現状の共有		
・ 第 5 次総合計画で目指す町の方向性（理念、将来像） ・ 豊山町の現状について		10 分
ステップ2 グループワーク		
①豊山町の将来像について具体的な暮らしのイメージを提案 ◆豊山町が目指す将来像 「一人ひとりが輝く 暮らし豊かな アーバンビレッジ」 ・「人」がキラリと輝くまち ・「暮らし」がキラリと輝くまち ・「産業」がキラリと輝くまち から想像する具体的な暮らし方のイメージを考えてみよう！ ②上記の暮らしを実現するために必要な取組のアイデア提案 ◆自分が町長になったら何をする？		50 分
ステップ3 話し合いの結果を発表		
・ 各グループで検討したアイデアについて発表		20 分
ステップ4 投票		
・ 発表を踏まえて各自で良いと思うアイデアに投票 （3 つまで投票）		10 分

テーマ1: 将来の豊山町での暮らしをイメージしよう!!



各自で意見出し

○将来像に掲げた「一人ひとりが輝く暮らし豊かな アーバンビレッジ」が実現された将来の豊山町では、どんな暮らし方ができると思いますか？

○まちづくり重点目標に示された「人」「暮らし」「産業」がキラリと輝くまちって、どんな町だと思いますか？

○豊山町で暮らす「さまざまな人々」を想定し、カードに、具体的な暮らしのイメージを書き出しましょう。

子ども



記入例

(どんな暮らしをしている?)

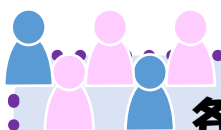
子どもたちが、外で元気いっぱい遊び、
みんなの笑い声が聞こえている。

「人」がキラリと輝くまち

「暮らし」がキラリと輝くまち

「産業」がキラリと輝くまち

テーマ2: 上記の暮らしを実現するための取組を考えよう!!



各自で意見出し

○テーマ1で考えた「暮らしを実現するために」必要な取組を、あなたが町長になったつもりで考えてみよう!

○カードに、具体的な取組のアイデアを書き出しましょう。

記入例

(町長のあなたは何をする?)

公園をいつもきれいで安心して使えるように、地域のひとが交代で清掃をする。

3. グループワーク成果のまとめ

～みんなで考えよう！豊山の未来～

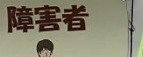
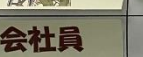
※投票シールのは数は、意見末尾に（数字）で記載

【グループA】

	暮らしのイメージ	取組アイデア
子ども	・仲良く外で遊んでいる子が多い。	・外で安心して遊べるように防犯対策を強化する。 ・子どもが遊べる場所をきれいにしたり、増やしたりする。 ・公園をたくさん作る。 ・「ボール」が使える公園を増やす。（7）
中高生	・今年よりも文化にしっかりと貢献していて、積極的に動ける中高生が多くいる。 ・先輩、後輩関係なく仲が良い。	・学校に「出張授業」等の文化と触れ合うことのできる行事を提案する。
子育て家族	・ショッピングモールがあるので、色々なものをそろえやすい。 ・子育て支援の施設や行政サービスが整っているため、子育てに関する不安が少ない。 ・薬局が多くあり、子育てが安心。	・総合病院を設置する。（1） ・大人用のお店を増やしていくのではなく、新たに小さな子用の服が多く売られ、アイデア商品の多くあるショップを作る。
お年寄り	・バリアフリーが利用されている施設が増え、無理なく年配の方でも楽しんで生活を送れている。 ・バリアフリーの施設が充実し、不自由なく過ごすことができる。	・信号の色が変わる時が分かるように音が出るようにする。（4）
障がい者	・障がいを持った人でも無理することなく気軽の楽しみ、文化と触れ合える、地域で楽しく暮らせている	・社会の中にはあまり障がい者が楽しめる施設がないので、町の中に1か所でもいいので、そのような人たちが楽しめる施設を作る。 ・スロープ等の障がい者が移動しやすい環境を作る。 ・点字ブロックを歩道に取り付ける。（1）
会社員	・豊山町以外の市町村に働くに行く人が少ない。企業がこの町に多く集まっていて、ほとんどの社会人の人々が豊山町で働いている。	
自営業者	・地域とのかかわり合いが深い。	・より多くの人に来てもらうために広告等を支援する。（3） ・保険会社とのつながりを増やす。 ・自営業の人でも生活が困らないように補助金が出る制度にする。
外国人	・日本語が分からなくても暮らせる。	・外国語の表示板を核施設すべてに取り付ける。（1） ・外国人等も安心できるように外国語で注意書き等を書く。
その他の人々	・駅（電車）が通っている、通勤・通学のしやすい町。 ・様々なことに役立つ新しいことを開発していて、産業が活性化されている。	

【ワークシート】

～みんなで考えよう！豊山の未来～

	暮らしのイメージ	取組アイデア
子ども 	仲良く遊びたい 公園が欲しい	外で遊べると 遊べるように 防犯対策を 強化する。
中高生 	今よりもっと 楽しく学校生活 したい。勉強の 楽しさを増や したい。	学校で「金庫 破り」の体験 学習ができる 場所を作りたい
子育て家族 	子育て支援 施設が欲しい 子育て支援 施設が欲しい	総合病院を 整備する。
お年寄り 	バリアフリー の施設が欲しい 高齢者の生活 支援が欲しい	高齢者の生活 支援が欲しい
障害者 	障害者に対する 差別をなくす ための取り組み が欲しい	スロープなどの 障害者が利用 しやすい環境を 整備する。
会社員 	豊山町の魅力を 発信したい 会社員が活躍 できる環境が 欲しい	より多くの 会社員が活躍 できる環境を 整備する。
自営業者 	地元産品の 活用が欲しい	地元産品の 活用が欲しい
外国人 	日本語がわかる 環境が欲しい	外国人などの 生活支援が 欲しい
その他 の人々	駅が通ずる 環境が欲しい	駅が通ずる 環境が欲しい

【ワークショップ風景】



[グループB]

	暮らしのイメージ	取組アイデア
子ども	- 遊ぶ場所が増え、外で運動する子どもが多くなる。 - 子どもたちが安全に遊べる町。	- ボールが使える公園等を増やす。(1) - 遊具の点検をしたり、公園をきれいにする活動を行う。(1)
中高生	- 警察のお世話にならない町。 - 通学がしやすい町	- 相談会を開く。(1) - 毎日登校等でバスを使う高校生等は安くしたりすると思う。(3)
子育て 家族	- 子育てをしやすい町。 - 子どもの服屋が潤っている町。	- 様々な施設におむつ台や授乳室を作る。 - エアポートウォーク等に子ども服が購入できる店を増やす。 - 子育てしている人のために勉強会を社教等を開く。
お年寄り	- お年寄りが安心して安全に暮らせる町。 - 介護福祉の体制が整い、老後も幸せに生きていける。	- 車を運転できなくなったお年寄りのためにタクシーやバスを安くする。 - お年寄りが集まりやすい場所を作る。 - 危ないことをしているお年寄りには声をかけたりする。 - お年寄りの人たちが住みやすい町。段差を少なくする。
障がい者	- 普通の人と同じように暮らせる(差別等がない)町。 - お年寄りや障がい者が暮らしやすいバリアフリーがある町。	- 障がい者と健常者が仲良く交流できるイベント・行事を開く。 - 車いすが通りやすい道を作る。
会社員	今以上に会社員がよく働く町。	- 働く意欲をかきたてる施策を行う。 - 頑張ることによるごほうび(ディズニー等)。(7)
自営業者	自由にやりたい仕事ができる町。	店を自由に構えることのできるスペースの確保。(1)
外国人	外国人が多く働いている。	- 日本語学校等を作って働ける外国人を育成する。 - 外国人ならではの悩みを相談できる場所を作る。(3) - 看板等を他国の言葉でも書き、外国人にわかるようにする。
その他の人々		

【ワークシート】

～みんなで考えよう！豊山の未来～

	暮らしのイメージ	取組アイデア
子ども 	遊ぶ場所が確保 外で運動する子ど もが増える。	安全に遊ぶ町
中高生 	遊び場が確保 外で運動する子ど もが増える。	通学がしやすい 町
子育て家族 	子育てしやすい 町	子育てしている人 のたのしみや楽し さを伝える。
お年寄り 	お年寄りが安心して 安全に暮らせる町	介護福祉の体制 が整い、老後生活に 生き生きと暮らせる。
障害者 	普通の人と同じように 暮らせる町	お年寄りや障害者 が暮らせる町
会社員 	自由にやりたい 仕事ができる町	店と自由に かまえることので きるスペースの確保
外国人 	外国人が安心 働いている。	日本語学校など つくって、働ける外国 人を増やす。
その他の人々		外国人などとの 交流を促進する 場所

【ワークショップ風景】



[グループC]

	暮らしのイメージ	取組アイデア
子ども	- 子どもが地域の人に元気よくあいさつしている。 - 子どもが外で遊んでいる。(外に遊ぶ環境がある。) - 子どもが遊べる施設がたくさんある。	- 小牧・春日井には温水プールがあるが、豊山町にはないためスカイプールを改造・新築してほしい。(1) - boon(公園以外)とかの遊ぶ施設の閉館時間がはやりからもっとのばす。(2)
中高生	スポーツや勉強がしやすい環境にある。	学習スペースを作る(図書室だけでは不十分)。(3)
子育て家族	- 明るい。 - 楽しい。	- 航空ミュージアム等でのイベントを増やす。 - 家族と楽しくする。 - 家族みんなで遊ぶ施設を増やす(アスレチック等)。(8) - 親が帰ってくるまで預かってくれるなかよし会の時間を長くする。
お年寄り	バリアフリーでどんな所にも行きやすい。	- スロープを増やしたり、面積の広いエレベーターをすることによって快適な設備にする。 - 積極的にボランティア活動を行う。
障がい者	障がい者も健常者も分け隔てなく暮らせる。	- 空港周辺だけでなく、その周りの点字ブロックも作る。 - 点字ブロックを多くする。盲導犬が入れる施設を増やす。
会社員		- タウンバスの止まる場所を多くする。(1) - タウンバスの走る本数を多くする。(3) - 出勤する時に豊山タウンバスを使って駅まで行ける様にする(西春駅等)。
自営業者	頑張ってつぶれないようなところ。	- 住民がいろいろな店に行くと収入が偏らないと思う。 - 施設のカウンター等に翻訳機等の設備を設置する。(1)
外国人	施設の案内等が英語や中国語表記になっている。	
その他の人々		- 社教センター内のジムやシャワー等を充実させる(スポーツ振興)。(1) - 地域で交流する取り組みに対して町が補助をする(補助金を出す等)。

【ワークシート】

～ みんなで考えよう豊山の未来～

	暮らしのイメージ	取組アイデア
子ども 	子どもが地域の 人々と交流でき ている (外に遊び場が ある)	小・中学校に は、温水プール があってもいい (水泳の授業が できる)
中高生 	学校で運動 できる (体育館がある)	学校で勉強 (図書室がある)
子育て家族 	明るい 楽しい	子育て支援 (子育て支援センターがある) 家族が楽しく 生活できる (家族が楽しく 生活できる)
お年寄り 	バリアフリー できる (歩道がある)	スロープを増やして 面談の広い エレベーターを作る (エレベーターがある)
障害者 	障害者も活躍 できる (障害者雇用がある)	障害者も活躍 できる (障害者雇用がある)
会社員 		クラウド (クラウドがある)
自営業者 	頑張っている (頑張っている)	住民が色々な 店に行くことが できる (色々な店がある)
外国人 		施設、案内、 英語、中国語 表記など (外国人)
その他 の人々		地域とつながり できる (地域とつながり できる)

【ワークショップ風景】



4. 会議時発言等の抄録

日 時	令和元年8月22日（木） 午後1時30分から午後3時
場 所	豊山町役場 2階 会議室2
テーマ	みんなで考えよう！豊山の未来
○本日の会議の内容・進め方	
豊山町総務課 牧野 礼男	こんにちは。 時間になりましたので、第5次総合計画策定の為の中学生ワークショップを開催します。お手元に資料を配布していますので、簡単に今日の流れをご説明します。1ページ目に今日のワークショップの流れを掲載しています。最初に5問クイズを出題させて頂いて、その後グループワークをやって頂き、その内容を発表して頂きます。その後、シールで良いと思った案に投票して頂きます。地空人のシールはお土産としてお持ち帰りください。最初に総合計画について説明します。お手元に配布してある冊子の通り、これは豊山町のまちづくりに関する計画です。来年の3月で計画が終わるので、その後の4月からの計画に向けて話し合っ頂きたいと思い、本日集まっていただきました。豊山町のまちづくりを進める上で重要な基本となる計画です。町が進めるまちづくりの方向やそれを進めるための方法を定めた計画です。計画の基本理念は「小さくてキラリと輝くまちづくり」としています。重点目標として「人」、「暮らし」、「産業」を掲げています。豊山町は愛知県内でも最も面積が小さい市町村ですが、空港や航空機産業が盛んで、地域に密接なつながりがあります。そういった小さい町の特徴を活かして、町民が誇りをもって豊かさを実感できるまちづくりをコンセプトに進めていきたいと考えています。アーバンビレッジには、都市と村が適度に共存した町という意味があり、豊山町も程よく都会で田舎なまちを作りたいと考えています。
○豊山町が目指す町の方向性や町の現状の共有	
ランドブライン 伊藤	豊山町の現状からアーバンビレッジを目指すということで、豊山町についてどれだけ知っているかクイズを出題させて頂きます。 豊山町は愛知県で最も小さな自治体です。その面積は、全国の市町村では何番目でしょうか。 A. 1523番 B. 1623番 C. 1723番 正解は全国で1723番目に小さく、愛知県では最も小さいですが、全国的にもかなり小さい町です。面積は6.18km²と小さく、小さい町だからこそできることを考えていきます。 豊山町の人口は8月1日現在15,748人で、全国的に人口減少がすすむなか、まだ増加を続けています。おとし8月からの増加人数は何人でしょう？ A. 169人 B. 569人 C. 1169人 豊山町のこの1年の人口増加人数は169人で、増加人数はだんだんと少なくなってきました。今後近い将来には減少に転じるので、今後人口が少なくなっていく中でどういったまちにしていこうかを考えていきます。 豊山町には町民の日常生活の移動を支える交通機関として「とよやまタウ

	ンバス」が走っています。とよやまタウンバスは、次のうちどれ？ A. 北名古屋市きたバス B. 小牧市こまき巡回バス C. とよやまタウンバス とよやまタウンバスは車を運転できない子どもや高齢者のための移動手段としてバスが運行しています。小牧方面に繋がる北ルートと、名古屋市栄方面に繋がる南ルートの2路線が運行しています。 豊山町には「県営名古屋空港」があります。全国に空港はいくつあるでしょうか？ A. 57 B. 97 C. 137 全国にある空港や飛行場の合計は97カ所で、愛知県内にはセントレアも含めて2カ所あります。全国の市町村の総数から比較すると、空港がある市町村は非常に珍しいので、それも活かしたまちづくりをしていきます。 町民へのアンケート調査で、「豊山町は住みやすい」と感じている町民は全体の何%でしょうか？ A. 44.4% B. 64.4% C. 84.4% 豊山町民の84.4%が住みやすいと感じていて、非常に高い数値となっています。町民全体の8割が住みやすいと感じているので、この数値を維持しながらより住みやすいまちにしていきます。 豊山町に住んでいてもまだまだ分からないこともあると思いますので、周りと話しながら豊山町のことを知りながら、様々な意見を出していきましょう。
○閉会	
豊山町総務課 牧野 礼男	普段中学生から意見を聞く機会はないので、真剣に考えて発表してくれたおかげで非常に貴重な意見を頂きました。皆様にはこれからも豊山町について関心をもって、住み続けてくれると嬉しいなと思います。総合計画はこれから仕上げにかかるので、こういったものが完成するかは広報やホームページにも掲載予定なので、注目していただけると嬉しいです。 これで全てのプログラムを終了します。本日はありがとうございました。